

(様式 4 : 全対象事業共通)

令和 4 年度第 1 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	再生可能エネルギーを用いた常陸太田市のまちづくりに関する調査研究事業	
補助事業者名	常陸太田市	
補助事業の概要	常陸太田市が取り組むべき課題解消に向けた事業の推進に併せ、再生可能エネルギーを活用した「社会の低炭素化に貢献するまち」実現を図るため、公共施設や市有地等を活用した再生可能エネルギーの導入について調査研究を行うもの。	
総事業費	22,464,335 円	
補助金充当額	22,464,335 円	
定量的目標	<p>持続可能な地域社会を構築するため、今後の再生可能エネルギーの導入検討の資料とするとともに、市民への理解促進活動につなげる。</p> <p>①国におけるカーボンニュートラル、地球温暖化対策等の取組を受け、本市では、再生可能エネルギーを導入し、温室効果ガス削減目標（目標 26%）を目指す。</p> <p>②エネルギー構造高度化により、生活利便性の向上や雇用創出、定住促進のための取り組みにおける環境負荷の抑制が図られる。</p> <p>③公共施設や市有地を有効活用し、再生可能エネルギー等の導入による経済効果を把握する。特に地域事業への波及効果を調査し、今後のまちづくり（特に「新市街地開発」「観光」）の施策立案の資料とする。</p> <p>④エネルギー構造高度化への市民の理解促進（公共施設等への再生可能エネルギーの導入促進）を行う。</p>	
補助事業の成果及び評価（事業毎にあらかじめ設定した事業目標を達成したかなど）	導入可能性及び利活用調査により、「社会の低炭素化に貢献するまち」の実現のための再生可能エネルギーの導入可能性とともに、実際の導入にあたっての留意点等の整理ができた。また、今回の調査研究の結果は、今後の円滑な具体的事業の計画及び実施に資するものとなった。	
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 （※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載）	契約（間接補助）の目的	公共施設や私有地等を活用した再生可能エネルギーの導入についての調査研究
	契約の方法	随意契約
	契約の相手方（間接補助先）	ランドブレイン株式会社
	契約金額（間接補助金額）	22,371,599 円

来年度以降の事業見通し	R5 年度 調査結果を踏まえたプランニング実施（補助金充当なし） R6 年度（予定） プランニングに基づく観光施設の魅力度向上に伴う照明設備 及び発電施設整備実施予定（補助充当予定）
-------------	---

（備考）

- 1 事業完了した日から3ヶ月以内の提出をお願いします。
- 2 定量的成果目標の欄には補助金応募申請書提出時に設定した成果目標をそれぞれ記載すること。
- 3 補助事業の成果及び評価の欄には、公募要領8. で記載した内容に対応した、定量的な成果実績と評価を記載すること。それ以外にも、定性的な成果実績や、進捗度、利用量並びに効果等といった別の定量的な指標があればできる限り数値を用いて記載すること。
- 4 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- 5 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。